

2012 年 1 月 19 日

MINI 6 番目の新型モデル、MINI Roadster (ミニ・ロードスター) 発表

- 高い走行性能と、オープンモデルの解放感、エレガントなロードスターのデザインを融合
- 5 モデル中 3 モデルがエコカー減税対象車種

ビー・エム・ダブリュー株式会社(代表取締役社長:ローランド・クルーガー)は同社の扱うプレミアム・コンパクト・ブランド MINI のラインナップに新たに加わるニュー・モデル「MINI Roadster(ミニ・ロードスター)」の予約注文の受付を、本日より全国の MINI 正規ディーラーにて開始することを発表した。納車開始は、2012 年 3 月ごろを予定している。2002 年 3 月 2 日(ミニの日)にわずか 1 車種で日本でのビジネスを開始した MINI だが、今回の新型 MINI Roadster の市場導入により、同ブランドの製品ラインナップは 6 車種となった。

MINI ブランドとしては初となるオープントップの 2 シーター・コンセプトを採用した MINI Roadster は、「ゴーカート・フィーリング」と称される MINI ならではの高い走行性能とオープン・モデルならではの解放感、さらにロードスターならではのエレガントなデザインを融合したモデルで、MINI ブランドのコアメッセージである「**エキサイトメント**」を余すことなく体感できるモデルである。

さらに、燃費性能の高い MINI のエンジンやブレーキ・エネルギー回生システム、オート・スタート/ストップ機能などが採用されたことにより、ラインナップされる 5 車種中 3 車種がエコカー減税の対象となっており、まさに高い走行性能と燃費性能を両立したモデルである。また、MINI Cooper Roadster(マニュアル・トランスミッション)および MINI Cooper S Roadster(マニュアル・トランスミッション)の 2 車種は平成 27 年度燃費基準を達成しており、2011 年度第 4 次補正予算案の可決・成立後に制度実施となるエコカー補助金適応車種となる予定*である。

*実際の制度実施には、第4次補正予算案の可決・成立が必要となります。

メーカー希望小売価格(消費税込)

モデル名		エンジン	トランスミッション	エコカー減税 減税率	価格
MINI Roadster	Cooper	1.6L 直列 4 気筒	6 速 MT	75%	¥3,340,000
			6 速 AT	-	¥3,470,000
	Cooper S	1.6L 直列 4 気筒 ターボチャージャー	6 速 MT	75%	¥3,640,000
			6 速 AT	50%	¥3,770,000
	John Cooper Works	1.6L 直列 4 気筒 ターボチャージャー	6 速 MT	-	¥4,510,000

上記のメーカー希望小売価格は、付属品価格、税金(消費税を除く)、保険料、登録に伴う諸費用を含まない車両本体価格です。また「自動車リサイクル法」に基づく、リサイクル料金が別途必要となります。

「スポーティーさ」や「エレガントさ」を強調したロードスター・デザイン

MINI Coupé(ミニ・クーペ)にも採用されている3ボックス・ボディ構造を採用したMINI Roadsterのボディはエンジン・ルーム、キャビン、ラゲージ・スペースの3部分にはっきりと分かれている。さらにクラシカルなソフト・トップの幌を組み合わせたことで、エレガントなロードスターのデザインを実現した。また、スポーティーでエレガントなクーペデザインを採用したMINI Roadsterは、同じオープンモデルのMINI Convertibleと比較すると車高が30mm低く、Aピラーの角度が13度小さくなっている。これにより、cd値(空気抵抗指数)が下がり、より高い加速性能を実現している。

オープンモデルならではの解放感

MINI Roadster のソフト・トップは手動で簡単に開閉することができるようになっている。コンパクトな設計のため、わずか数秒で開閉が可能である。電動による開閉メカニズムを採用しなかったことで、クルマ本体をさらに軽量化することができたと同時に、クラシカルでエレガントなロードスターの印象を強調している。

5モデル中3モデルがエコカー減税対象車種

MINI Roadsterには、少ない燃料で高い走行性能を実現しようとする MINIMALISM (ミニマリズム) の技術が多く採用されている。BMW Group のバルブトロニックや直噴技術を採用した効率のいいエンジンだけでなく、ブレーキ・エネルギー回生システム、オート・スタート/ストップ機能、シフト・ポイント・インジケーター、電動パワー・ステアリング、オン・デマンド運転の補機類等を装備し、燃料に含まれるエネルギーを無駄なく活用し、CO₂ 排出量を比類のないレベルに低減させている。この結果、MINI Roadster に用意される 5 モデル中 3 モデルがエコカー減税対象車となっている。

5モデル中2モデルがエコカー補助金適応予定車種

MINI Cooper Roadster(マニュアル・トランスミッション)および MINI Cooper S Roadster(マニュアル・トランスミッション)の 2 車種は平成 27 年度燃費基準を達成しており、2011 年度第 4 次補正予算案の可決・成立後に制度実施となるエコカー補助金適応車種となる予定である。

アクティブ・リア・スポイラー

MINI RoadsterにはMINI Coupéと同じように、「アクティブ・リア・スポイラー」が採用される。この「アクティブ・リア・スポイラー」は車両の走行速度が80km/hを超えると、トランク・リッドに組み込まれているスポイラーが自動的に上昇し、高速走行時の空力性能の最適化に寄与する。また、車速が60km/hを下回ると、制御メカニズムが働き、スポイラーは元の位置に戻るようになっている。

多様なニーズに対応する広い収納スペース

MINI Roadster には240Lものトランク容量が確保されており、オープンカーであるにも関わらず、大容量で多用途に活用できるラゲージスペースを備えている。まさに、レジャー用品やスポーツ用品を積み込み、パートナーを乗せて出かける小旅行にも最適なクルマである。

この件に関する読者および視聴者からのお問い合わせ先は、
MINI カスタマー・インタラクション・センター:フリーダイヤル 0120-3298-14 をご掲載ください。
受付時間:9:00-20:00 年中無休
MINI インターネットウェブサイト: <http://www.mini.jp>

この件に関する報道関係者のお問い合わせは:
BMW Japan Corp. 広報室:03-6259-8026 (製品広報)